



令和8年度 9月号 常念寺保育園

暑い夏も終わりに近づき、残暑の中、吹き抜ける風にも少しづつ秋の気配が感じられるようになりました。夏の間楽しんだプール遊びでは、何やら「ゴーグルをつけると泳げるようになるらしい」とまつくみの子どもたちの間で噂になっていました。おうちの方に相談しながらゴーグルを購入してもらいプールに行った子どもたち。「ゴーグルがあれば泳げる」ということが自信となり、一段とたくましさを感じさせ成長がりが伺えました。

先日、なかよしゾーンでは「おやこのひ」に向けた「こどもかいぎ」や「おとなかいぎ」が行われました。自分たちでやりたいことを対話を重ね作り上げることで「見せる行事」ではない、こども・保護者・保育者が「一緒に楽しむ行事」となるようにみんなで考える姿がありました。そんなこどもかいぎの姿をみて、同じテーマで考えてもこんなに違う意見がでるんだ、ということに驚きと、さ～てこれからどんな風に話が続いていくのかな？というわくわくが生まれました。



「工作」がしたいな
人形のテーブルとか



「カフェ」はどう？



ありのままの姿を受け入れることで心が楽になり
かかわることができる

こうなってほしい、ああなってほしい…と、親の願いはたくさんあるけれど、目の前にいる子どもは親の所有物ではありません。

この子はこういう子なんだと、ありのままを受け止めていい
ころを伸ばしてあげましょう。

それが親にとっても子どもにとっても、いちばん幸せ

「私保連 子育てメッセージより」

9月のお釈迦様のお言葉 『報恩感謝(ほうおんかんしゃ)』

～社会や自然の恵みに感謝しよう～

わたしたちは食前に「いただきます」と言って、はしをとります。これは、米・野菜・魚・肉等どれも命があり生きています。私達は、それを口にして自分の生命を守っているのです。わたしたちのために身を差し出してくれるあらゆるものへの恩を忘れず、そのおかげで生かされていることに感謝しながら「ありがとう」の言葉をつかうように心がけたいと思います。

また、人は一人では生きていくことはできません。たくさんの人々にお世話になりながら、生かされています。

例えば、毎日口にするお米一つをとっても、まず農家の方が種をまき、稲の世話をし、雨や太陽という自然の恩恵を受けて稲は育ちます。食事のあとに口にする「ごちそうさま」という言葉は「この食膳にのぼった食べ物、たくさんの人々が駆けたり走ったりして働いてくださり、また限りない自然の恵みによってできたものです。本当にありがとうございます。」という感謝の言葉になります。

今月の職員研修

●保育通信 8月号:上越教育大学大学院 教授 野口孝則『保育園での食育実践講座』特性や専門性を活かす食育(前編) ※職員会議【9/29 来園】

●【毎月】:やまごや作業療法士・公益大公認心理士・ごつと助産院長(助産師・保健師)来園 ⇒ 子どもの困りごと、保育援助、産前産後支援・子育て支援等

●園児たちの素敵エピソード(心の動き、成長など...) :職員会議にて全職員より ※語り合い

●保育通信 8月号:乳幼児教育実践研究家 井桁容子 目には見えないもの(心を育てる保育の力)『保護者支援、子ども理解の鍵』 ※職員会議

●保育ナビ 9月号:乳幼児教育実践研究家 井桁容子 0.1.2 歳児 保育者のセンス・オブ・ワンダー ～子どものみかた～『7年前のメッセージ』 ※職員会議

●保育ナビ 9月号:玉川大学 教授 大豆生田啓友 監修『やってみよう!子どもの姿の指導計画/「ものや人のつながりを含めて見ようとする」』 ※動画視聴 ※各主任より(年齢別グループ会議)

●保育ナビ 9月号:島本一男 執筆 くらしと食育 ～感謝の気持ちが育つ喜びの食育～『保育の中の栽培活動 ～栽培活動を遊びの中で楽しもう～』

今月の予定

1日(火)	朝のお集まり・プール納め
9日(水)	ももくみ保育参加 1小訪問(まつくみ)
10日(木)	非常訓練総合訓練
29日(火)	野口先生(食育)来園 食育について職員が研修を行います。
30日(水)	かもしかクラブ親子歩行訓練 ＊3・4・5 歳児が親子で保育園周辺を実際に歩き、交通安全について学びます。
体操教室	4日(金)まつ・ばら 18日(金)まつ・ばら・さくら
身体測定	2日(水)まつ 3日(木)ばら 8日(火)さくら 7日(月)うめ 4日(金)もも・すみれ 11日(金)いちご・たんぽぽ

祖父母サロンのお知らせ

10/16(金)

9:30～10:30 保育参観

10:30～11:00 祖父母サロン

★0・1・2 歳児の祖父母の皆さま、

ぜひご参加ください。

詳細については、後日ご案内申し上げます。

常念寺保育園では日々の保育をはじめ地域の子育て支援や産前・産後支援も行っております。

ご友人・知人の方が気軽にご利用できる

“るんぴに一園”を是非ご紹介下さい。

るんぴに一通信『9月号』はこちら➡



イベントのご案内しております。

是非ご覧ください!